

# 美唄市 × キャンピングカー

秋の旅の行き先は美唄。そうと決めたら、「北海道ノマドレンタカー」のキャンピングカーですぐに出発。普通免許で運転できる最新型ラグジュアリークラスがそろい、車内は除菌・消臭が徹底されているので安心だ。札幌から高速に乗り40分ほどで、目の前に一面黄金色の風景が広がった。

米どころとして知られる美唄には、豊かな自然と炭鉱で栄えた歴史を感じられる名所がたくさんあるが、実は新たなスポットが誕生している。特に、美唄観光物産協会の目玉プロジェクト「BIBAI NOASOBI CAMP(びばいのおそびあそびキャンプ)」が面白い。もともとあるモノやコトに、野遊びの達人、たちの新たな視線を取り入れ、美唄の豊かな自然を楽しんでもらうことで、まちの魅力を発信しようという取り組み。地元のゴルフ場やホテルなどからも、それぞれ工夫を凝らしたアウトドアプランが生まれ、楽しめるのだ。

各スポットは点在しているので、キャンピングカー巡りはちょうどいい。街中は気軽に動き回れるレンタサイクルを。さあ、思いっきり美唄の秋を満喫しよう。



ペットの犬も乗車可能な専用車両があり、一緒に旅ができると愛犬家に好評(台数限定)



運転席上部に設置された跳ね上げ式のベッドを下ろせば、大人2人が就寝できるスペースが現れる



キッチンにはシンクとガスコンロを設置。上水道用タンクも備えられており、蛇口から水が使える

(キャンピングカーについての問い合わせ) ●北海道ノマドレンタカー● 千歳店 / 千歳市美々758-134 電話: 0123-21-8572  
営業時間: 8:00~16:00(配車・返却時間はご相談) E-mail: info@nomad-r.jp https://nomad-r.jp/

## 宮島沼

ラムサール条約登録湿地・宮島沼には、春と秋に5万羽以上のマガンが飛来。一斉に飛び立つ早朝と帰ってくる夕方は特に圧巻。宮島沼水鳥・湿原センターでは飛来情報を発信し、館内からも観察できる  
美唄市西美唄町大曲3区 宮島沼水鳥・湿地センター  
電話: 0126-66-5066 開館時間: 9:00~17:00  
※マガン最盛期は延長あり。HPで飛来情報を要確認 休館日: 月曜(祝日の場合は翌平日に休館)、祝日の翌日、12月29日~1月3日  
※マガン最盛期は休館日なし  
入館料: 無料



## 炭鉱メモリアル森林公園 (旧三菱美唄炭鉱施設)

旧三菱美唄炭鉱の跡地に造られた公園。1923年建造、坑道へ降りるための2基の堅坑槽(たてこうやく)が残され、日本遺産「炭鉄港」を構成する遺産の一つとなっている。目の前で見ると、その大きさに圧倒される  
美唄市東美唄町ノ沢 開園時間: 常時(見学自由)



## さんぶる工房

ミニデコレーションケーキや天ぷらなどの食品サンプルが作れて、子供から大人まで楽しめる新たな体験スポット  
美唄市東1条南2丁目1-7  
美唄フォレストセンター  
電話: 0126-35-7370  
営業時間: 平日14:30~19:00  
土・日曜・祝日 13:30~19:00  
定休日: 年末年始

びばいのおそびキャンプ

## BIBAI NOASOBI CAMP

「NOASOBI=野遊び」をコンセプトに、美唄の豊かな自然を舞台にした企画がスタート。カナディアンカヌーやツリーイング(ロープを使った木登り)などのアクティビティーが、キャンプしながら楽しめる。  
※今後の日程については要問い合わせ

問い合わせ: 0126-63-0103(美唄観光物産協会) bibai-kanko.com/machimise3/



豊かな自然と歴史に触れながら  
黄金色の美唄を満喫する旅へ

黄金色に輝く美唄の田園地帯をドライブ。季節によって変わる“今だけ”の風景を見たいと思ったらすぐ出発! 宿泊先を気にせず出掛けられる身軽さがうれしい





ホテル1階の「自遊空間」と名付けられたフロアは宿泊者と地域の人の交流スペースとして、美唄市観光担当が常駐予定。美唄だけでなく近隣市町村の観光情報も提供している

## 美唄市 サイクルツーリズム

美しい美唄の風景を自転車で旅するサイクルツーリズムを美唄市はかねてより推奨し、その活動は市内外のサイクリング愛好家たちにも広がっている。早速、感動体験を求めてレンタサイクル美唄散策をしようと思ひ、自転車を設置している駅前のホテルビジコに向かった。

実は、このホテル1階のレストラン「旬美亭」のおいしい食事も気になっていた。料理長の清水力さんが毎朝、中央卸売市場で目利きし、その日使う分だけを仕入れて作る新鮮な魚介料理の旨さに宿泊者のみならず地元客も感激し、足しげく通っているという評判だ。連日売り切れの人気ランチをゲットし、おなかいっぱい大満足。満たされた後は、同じくホテル1階にある地域の交流スペース「自遊空間」へ。ここで美唄市の人気スポットや観光情報をゲットしたら、いよいよまち巡りに出発しよう。



### 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

旧栄小学校の校舎をギャラリーやアートスペースとして再生し、美唄市出身の彫刻家・安田侃(かん)氏の作品が屋内外に約40点が置かれた美術館。野外にも作品が点在しているので、散策しながらアートが楽しめる

美唄市落合町栄町 電話：0126-63-3137

開館時間：9:00～17:00

休館日：火曜、祝日の翌日(日曜除く)、12月31日～1月3日

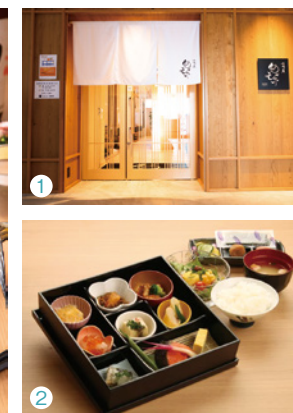
入場料：無料 ① 140台(ほかに身障者用3台、カフェ25台)

芸術も田園風景もカフェ巡りも 美唄散策はゆったり自転車です



電動アシスト付レンタサイクルは2200円で1日乗り放題。貸し出し場所となったホテルには5台設置。街なかを巡るのに最適だ

●市場乃台所 旬美亭 ● 美唄市東1条南2丁目3-3 HOTEL BIJIKO内 電話：0126-35-9981  
営業時間：11:30～14:30(L.O.14:00)、17:00～22:00 定休日：無休 ② 40台



- 1/ホテル1階にある「旬美亭」は宿泊客の朝食会場にもなっている
- 2/朝食で出される、魚介などが美しく盛り付けられた松花堂弁当は、宿泊しないと味わえない一品
- 3/旬美亭自慢の刺身の盛り合わせは、6点盛り2035円～。旬の魚料理や、自社農園のジャガイモを使ったポテトサラダ495円など人気



右/もちろん、キャンプしながらゴルフもOK(料金別)。コースごと貸し切りの中で贅沢にプレーできる

左/広大なグリーンをバギーバイクで駆け回る体験も。運転免許が要らないので子どもから大人まで楽しめる

今秋、コース内にキャンピングカーの乗り入れが可能になる予定。1コース丸ごとプライベート空間なので密の心配なし。アウトドアテーブルなどの貸し出しもあり、自分たちだけの特別な時間が過ごせる



グリーンを独り占め 一日二組限定で過ごす 贅沢キャンプ

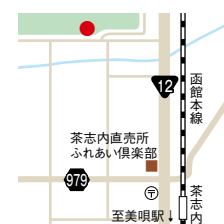
## ゴルフ5 カントリー美唄コース

ゴルフ場でキャンプ? そんな意外な体験ができるという、次に向かったのは「ゴルフ5カントリー美唄コース」。東京ドーム10個分という広さに3コース・27ホールが造られており、何ととっても美しい景観が魅力。湖のような池が7つ配され、まるでリゾート地のよう。また、土地がフラットなので歩きやすく快適。西條慎一支配人が「これまでにないゴルフ場の楽しみ方を提供しています」と話すように、ここではゴルフをしない人でも十分楽しめるロケーションとアクティビティがそろった。キャンプは1コースを貸し切って自由に過ごせるという夢のようなプラン。1日乗り放題のバギーバイクで広大な風景の中を走るのは爽快だ。さらに冬は「美唄スノーランド」としてスノーゴルフやラフティングなどを実施。ゴルフ場は、もはや年中遊べるレジャースポットなのだ。



右/クラブハウスも自由に利用可。レストランのほかシャワー室も完備している

左/キャンププランは朝食付き。クラブハウス内のレストランで提供される



●ゴルフ5 カントリー美唄コース ● 美唄市字茶志内250-1 電話：0126-65-2888 ※興味のある方は問い合わせを  
営業時間：8:00～17:00 定休日：12～3月は天候により不定休 料金：検討中(キャンピングプランのチェックイン/15:00、アウト10:00) ③ 300台





宿泊プランの期間限定会席料理「秋彩会席膳」は、先付からデザートまで全8品と豪華。なかでも美唄鶏釜飯は16年来の大人気メニューで、丸ごと1羽の鶏からとっただし旨味が濃厚。2階の軽食コーナーでも単品で提供している。2人1室(夕・朝食付)1人1万1200円～



駐車場にキャンピングカーを停めてそのまま宿泊が可能。空室がある場合は併設の宿泊施設の利用もできるので、キャンピングカーと宿泊施設を併用するなど、状況に合わせて選ぼう



上/イタリアの「青の洞窟」を模した洞窟露天風呂。夜には青くライトアップされて幻想的  
下/開放的な岩露天風呂。夜は星空と眼下に広がる石狩平野の夜景を眺めながらゆったり

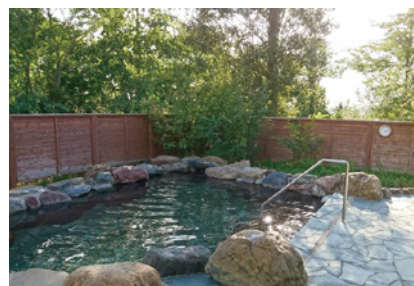


レンタサイクルは、ファットバイクとクロスバイクが10台ずつ用意されている

旅の締めくくりはやっぱり温泉。キャンピングカーが停められる温泉施設「ゆ〜りん館」は高台に位置し、美唄市や近隣のまちを一望できる絶景スポットでもある。泉質は美肌の湯といわれるナトリウム・炭酸水素塩泉で、趣の異なる2つの露天風呂があるのも楽しい。併設の宿泊施設を利用するならば、豪華な夕食を味わって。宿泊者限定の、旬の食材で丁寧に作られた会席膳がおすすめ。特に地元のお

米・ゆめぴりかを使用した鶏釜飯は、美唄名物のとりめしをアレンジしたオリジナルで、長年のファンが多い一品。現在、キャンピングカー用の夕食・朝食・温泉付きプランも企画中とのことで期待が高まる。また、こちらのレンタサイクルは山道に強い車種で、車で入れない場所にも足を延ばすのに最適。キャンピングカー&レンタサイクルで巡る美唄は、驚きと発見に満ちあふれている。

### ピパの湯 ゆ〜りん館



●ピパの湯 ゆ〜りん館● 美唄市東明町3区 電話:0126-64-3800 営業時間:日帰り入浴7:00~22:00 入浴料:大人650円、小学生300円、幼児無料 レンタサイクル利用料:1台2200円(利用時間10:00~17:00) 定休日:無休(点検日休業あり) 260台



●カフェ ストウブ●  
美唄市西5条北5丁目5-5  
電話:0126-35-4077  
営業時間:10:00~18:00  
定休日:月・火曜 15台

シェフの石井賢(すぐる)さん。東京の有名ベーカリーを経て美唄に移住し、理想のパンを追求している



カフェの敷地内にある広々とした駐車場は眺めがよく気持ちよい

販売するパンは、ハード系を中心とした定番のパンのほか、その日によって種類が変わる



7種のパンと豚肉のリゾットにサラダが付いた、アスパラひつじのキーマカレーセット1200円。厳選した希少な道産ワインも本日のグラスワインとして提供している

さらに再びキャンピングカーで郊外へ。すると、放牧地に点々と白いモノが見えてきた。近づいてみると羊だ。ここ西川農場は、道内有数の収穫量を誇る美唄産アスパラガスの、出荷時にカットされる根元部分を飼料として与え育てた「アスパラひつじ」で知られる。その敷地内に、2017年ペーカリーカフェがオープン。野菜や羊肉など地元食材を使ったメニュー、そして空知地方を中心とする道産ワインによく合うパンという、黄金のコラボレーションが味わえる。アスパラひつじをふんだんに使ったキーマカレーは、黒ニンニクとタマネギで甘さを出した優しい味。付け合わせのパンは、美唄産小麦を自家製粉し、レンガの薪窯で焼き上げている。そのもっちりした食感時間は時間がたっても変わらないと評判だ。駅からレンタサイクルでも行ける距離なので、目的地の一つに加えておきたい。

### カフェ ストウブ

羊と、緑と、おいしいパン  
美唄の食に出会える農場カフェ



テラス席でカフェタイム。放牧された羊がすぐそばまでやって来て、のんびり草を食む様子を見ているだけで癒やされる